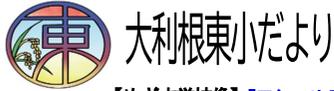


令和5年度3学期 2024.2.27(火)



学校教育目標

- ◎自ら学び自ら考える子(かしこく)
- ◎こころゆたかな子(こころゆたかに)
- ◎明るくたくましい子(たくましく)

【めざす学校像】「元氣・やる気・本気・根気・勇氣・和気」(6つの気)をもって

自ら学び、互いに成長し合う児童を育む学校 【校訓】「流汗精進」

～3合い(愛)「助け合い・励まし合い・認め合い」の仲間づくりをとおして～

笑顔・感動・思い出いっぱい学校へ



地域の「したれ花梅」や紅梅が花を咲かせながら、やわらかな香りに包まれ、「梅一輪一輪ほどの暖かさ」とおり、春の訪れを感じる季節となりました。先週の学年末PTAでは、保護者の皆様に授業参観や懇談会、PTA役員選出にお忙しい中、多数ご出席いただき、誠にありがとうございました。早いもので今年度も残り1か月となってまいりました。

ここまで順調に学校経営を進めることができましたのも、井元PTA会長様を中心としたPTA役員の皆様、保護者・地域の皆様のご理解・ご協力の賜であるとし、深く感謝申し上げます。また、保護者・地域の皆様には登下校の安全指導・ホトロールをお忙しい中、天候不順でも子どもたちのために確実に実施していただき、重ねて厚くお礼申し上げます。

いよいよ、6年生の登校日は残り18日となりました。「3月は去る」と言われるように本校では、卒業や進級に向けて、6年生を送る会や卒業式、修了式が行われます。特に卒業する32名の6年生には、自分の夢や志の実現のために旅立ちとしての大なる船出をしてほしいと願います。残された日々を有意義に過ごし、卒業生がしっかりと有終の美を飾れるように全教職員で誠心誠意、一生懸命に最後まで温かい指導・支援に励んでまいります。

どの子ども、光輝き続けていけるように、認めてほめて伸ばせる指導・支援に努めます！

～子どもたち一人一人のよさや秘めた力を引き出すために～

校長 小林 秀行

仏教の開祖であり、哲学者でもあったお釈迦様には16人の羅漢(尊敬を受けるに値する弟子)たちがいたそうです。その中には、とても素直で心根の優しい周利槃特(ジュリバンドク)という羅漢がいました。バンドクは、物忘れがひどくて物を覚えるのも悪く、他の羅漢たちから馬鹿にされていたのです。ただ唯一の長所が掃除をすることでした。お釈迦様はバンドクに「塵を払い、垢を除かん」という言葉を唱えながら毎日掃除をするよう言われました。バンドクは来る日も来る日も、何年も何年も掃除を続けました。ある時、15人の羅漢がお釈迦様に「お経を読めずに自分の名前も言えないのどうしてバンドクを羅漢に選んだのですか」と質問しました。「確かにバンドクはお経を読めない。でも、絶対に努力を怠らない。悟りを開くというのは、たぐさんの物事を覚えることではない。掃除をしているバンドクを見なさい。その一生懸命さや丁寧さに思わず手を合わせたくなるでしょう。お経は読めないかもしれないが無言の説法ができるのです」とお釈迦様はおっしゃいました。

ところで、伸びる子どもには34つのタイプがあり、1つあれば上等で2つあれば申し分なしで、3つ、4つと求めてはいけなと言われる。4つとは、①「まじめ(素直)な子」②「丁寧な子」③「挑戦する子」④「最後までやり抜く子」です。また、知能テストが良いというのは大した才能ではないが「やれることをやれる」「続けてやれる」というのは、素晴らしい才能であると言われる。お釈迦様はバンドクの「まじめ(素直さ)」「丁寧さ」「最後までやり抜く」「続けてやれる」という才能を見抜いていたのだと思います。そして、何よりもバンドクの長所(一番輝く部分)が掃除をしっかりとできることであると察知していたのです。

お釈迦様の言葉の「塵を払い、垢を除かん」とは、これまでの経験や習慣によって自分自身の中に作り上げてしまった「偏った物事の見方や思い込み、決めつけの心、煩惱(心の塵や心の垢)を捨て去りなさい」という意味なのです。

大人は、勉強ができるか、できないかだけに囚われ過ぎていないでしょうか？周りと同じことが同じようにできない子を「ダメな子」と決めつけていないでしょうか？レッテルを貼ったり、ある一面だけを見て決めつけたりせず、お釈迦様のように一人一人の子どもよさや可能性、潜在能力を引き出せるように、全教職員がさらに温かい「まなざし」を向けたいと考えます。

私が尊敬する教育者・東井義雄先生の詩を紹介します。『どの子ども子どもは星 みんなそれぞれが、それぞれの光をいたたいてまばたきしている。僕の光を見てほしいとまばたきしている。私の光を見てほしいとまばたきしている。光を見てやろう。まばたきに代えてやろう。光を見てもらえないと、子どもの星は光を消す。まばたきをやめる。天いっぱい子どもの星を輝かせよう。』気になる行動や問題行動は、ぼくの光、私の光をもっと見てほしいという子どものSOSやサインだと思いつつ、その子の星(よさや可能性)をさらに輝かせていくことが大切です。子ども一人一人がもっと輝くために、我々大人は、一人一人の光をじっくりと見ながら、瞬時に応える教育を行っていかなくてはなりません。学校や家庭は、子どもの幸せのためにあります。日々、子ども一人一人と真摯に向かい合い、目の前の子どもたちにとって必要なことは何かを見極めながら、今後も心に寄り添った指導・支援に努めてまいります。引き続きのご理解・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いたします。

3月の予定

1	金	6年生を送る会(2校時)
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	講話集会・通学班編成
6	水	4年サケ放流(3・4校時)
7	木	4年サケ放流予備日
8	金	スクールカウンセラー来校
9	土	
10	日	
11	月	ふれあいランチタイム(お弁当・水筒持参)
12	火	
13	水	
14	木	卒業式予行(2・3校時)
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	6年生給食終了日 大掃除
19	火	1年 4時間授業 2~5年 5時間授業 6年 3時間授業
20	水	春分の日
21	木	1~5年 5時間授業 6年 3時間授業 1~5年給食終了日 ふれあいデー
22	金	卒業証書授与式(全児童参加)
23	土	
24	日	
25	月	6年臨時休業日
26	火	令和5年度修了式 6年臨時休業日 一斉下校 通学路点検
27	水	学年末休業日
28	木	学年末休業日
29	金	学年末休業日
30	土	学年末休業日
31	日	学年末休業日

4月4日(木) 8:30~11:00 新6年生 準備登校

○きれいなひな人形がかざられています。
学校応援団のみなさまが、今年もひな人形をかざってくださいました。
7段のひな人形を、子どもたちもうれしそうに見ています。
五月人形や七夕の笹飾り、クリスマスなど、すてきな飾りつけをして季節を感じさせてくださる学校応援団のみなさまには、感謝の気持ちでいっぱいです。



○校長室で給食を！
2月20日(火)より、6年生の思い出給食が始まりました。校長室で、校長先生と一緒に給食を食べながら、小学校の思い出や中学校での目標を話しています。
校長室のソファに座って食べる給食は、いつも以上に美味しく感じるようです。卒業までの残り少ない小学校生活の中で、たぐさんの思い出を作っていってほしいです。



3月の生活目標	学校では	「そうじはすみずみまできれいに！」を指導します。
感謝の心を込めて	家庭では	ご家庭でも整理整頓やそうじの声かけをお願いします。
そうじをしよう	地域では	さわやかなあいさつができるよう声かけをお願いします。(年間目標)